

全世帯加入NPO法人 きらりよしじまネットワークの 人材育成の仕組みと仕掛け



特定非営利活動法人 きらりよしじまネットワーク
事務局長 高橋由和

住民が話し合うと必ずでてくるWord



- ・地域づくりの後継者が必要
- ・リーダーが必要
- ・コーディネーターが必要
- ・ひとづくりが必要



「誰が育てるのか」の合意形成を図る

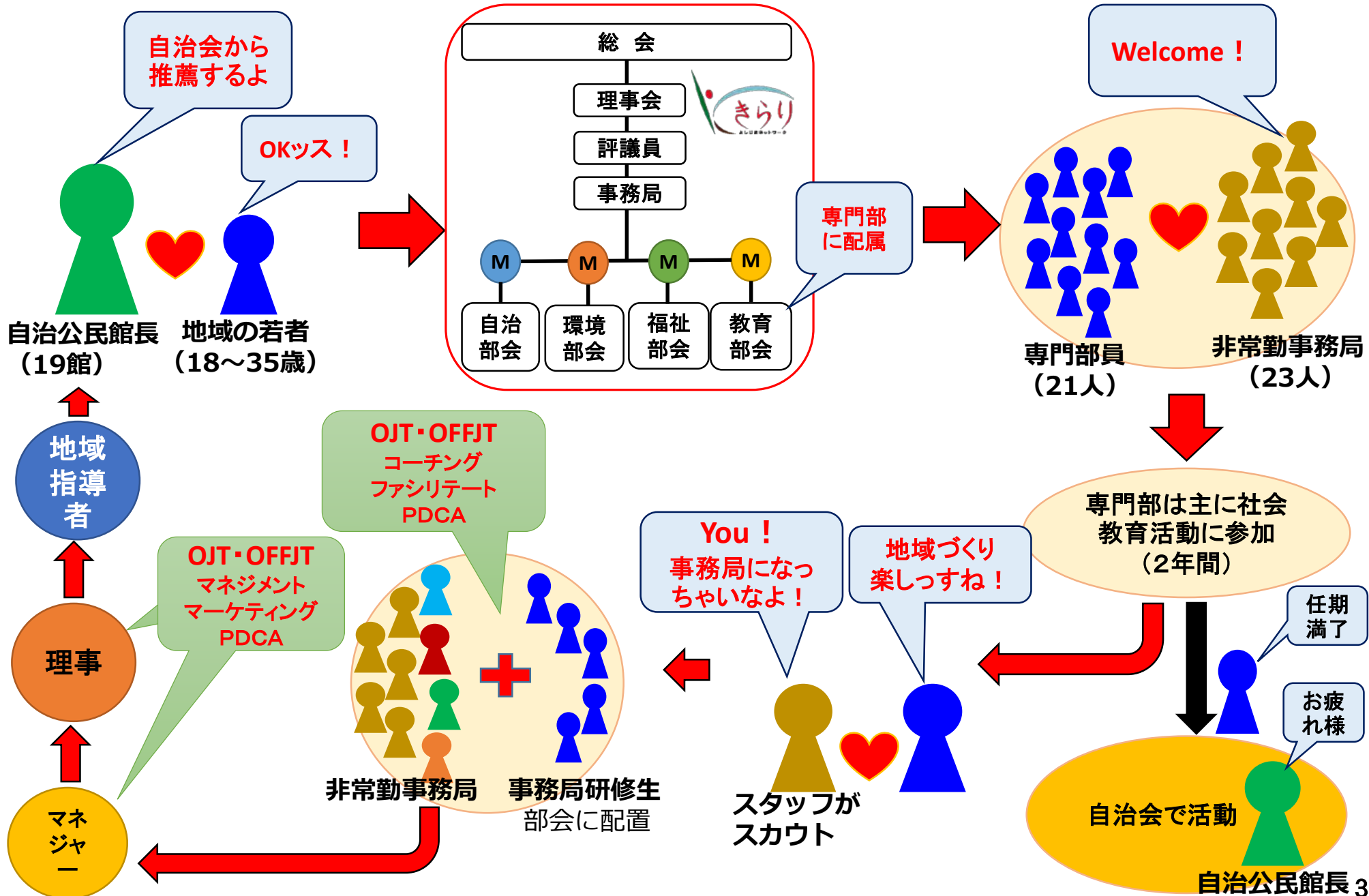
人づくりは地域（組織）課題である！という認識
地域の人材は地域で育てる！という共通理解



人材育成が住民に認められて、人が育つ仕組みが必要



人が生まれ認められて育ち、つなげる仕組み（上手に世代交代）



人材育成が自前で行われる地域の魅力

将来ビジョン

<地区計画の体系>

| 将来像 | 基本目標 | 分野別目標 | 施策の柱 | 行動領域 | 実施計画 |
|---|------------------------------------|-------|--|--------|-------------------|
| <p>人が輝きまじり楽しさを分かち合える里づくり さらによりよきまの創造</p> <p>歴史と文化をつなぐ新しい暮らしの創造</p> | 自治体 任んでみたいまちづくり 住み続けられるまちづくり | | <ul style="list-style-type: none"> -地味活性和コミュニティづくり -地味産業を活かした産業の創造 -住民の安全・安心づくり | 取り組む内容 | 20 = = -20 = = |
| | 環境衛生部会 暮らしと環境の共生 | | <ul style="list-style-type: none"> -ごみゼロはじめ -自然にやさしいはじめ -健康の望みはじめ | 取り組む内容 | 20 = = 20 = = |
| | 福祉部会 安心して暮らせる活気ある古島 | | <ul style="list-style-type: none"> -地味ぐるみの子育て支援 -みんなが見守るまじりづくり -地味ぐるみの高齢者支援 | 取り組む内容 | 20 = = -20 = = |
| | 教育部会 子どもからお年寄りまで一緒に学べる古島 | | <ul style="list-style-type: none"> -地味リーダー養成と住民実習の向上 -元気の心と体でまじり合いを見守る地味生涯学習 -地味教育力でつなげる子育て | 取り組む内容 | 20 = = -20 = = |
| <p>テーマ: みんなが主役の地域づくり (forからwithへ)</p> | | | | | |

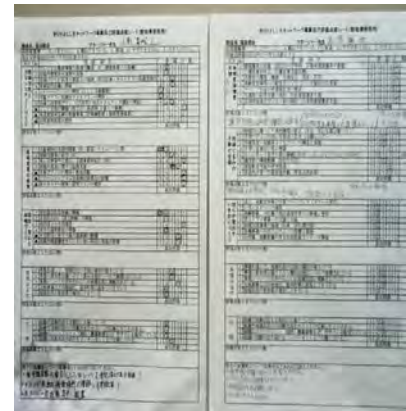


課題解決の手法を学んで使えること

ビジョンの見える化と人材の体系化ができる



地域の課題を社会的事業として実践することができる

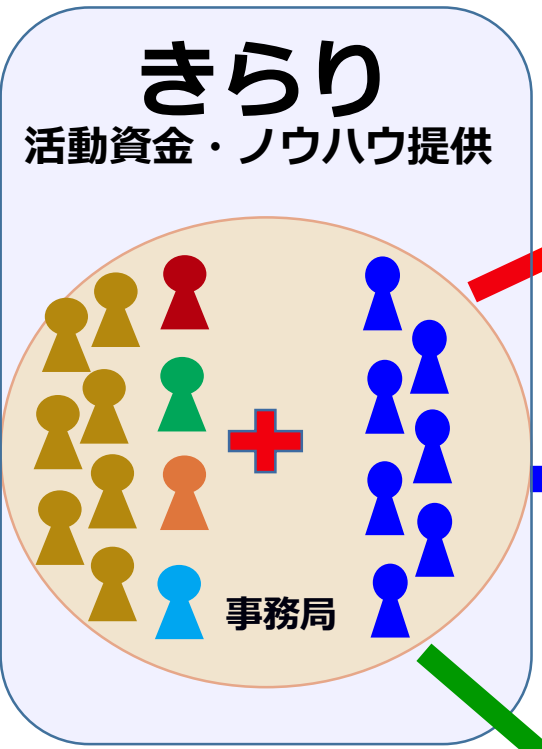


組織診断と事業診断・評価することができる



当事者意識から広がる（つながる）活動

学びや実践を通して付加価値や生産性の高いノウハウが蓄積され、新しい能力や人の巻き込みが生まれる。



次世代育成の
担い手



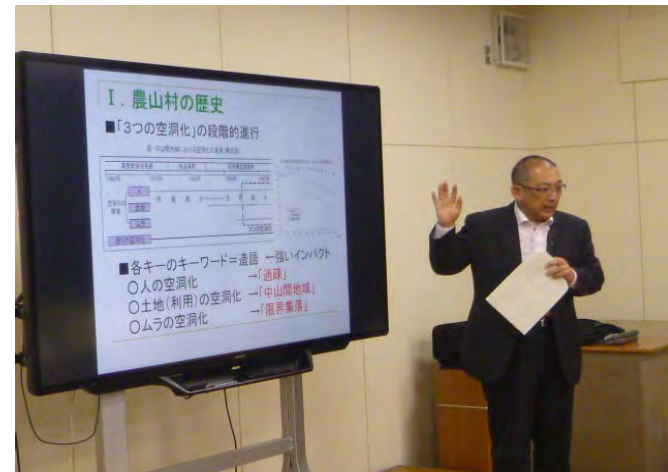
基幹産業の
6次化の
担い手



賑わいづくり
の担い手
文化伝承



マネジメントをプロから学ぶ環境



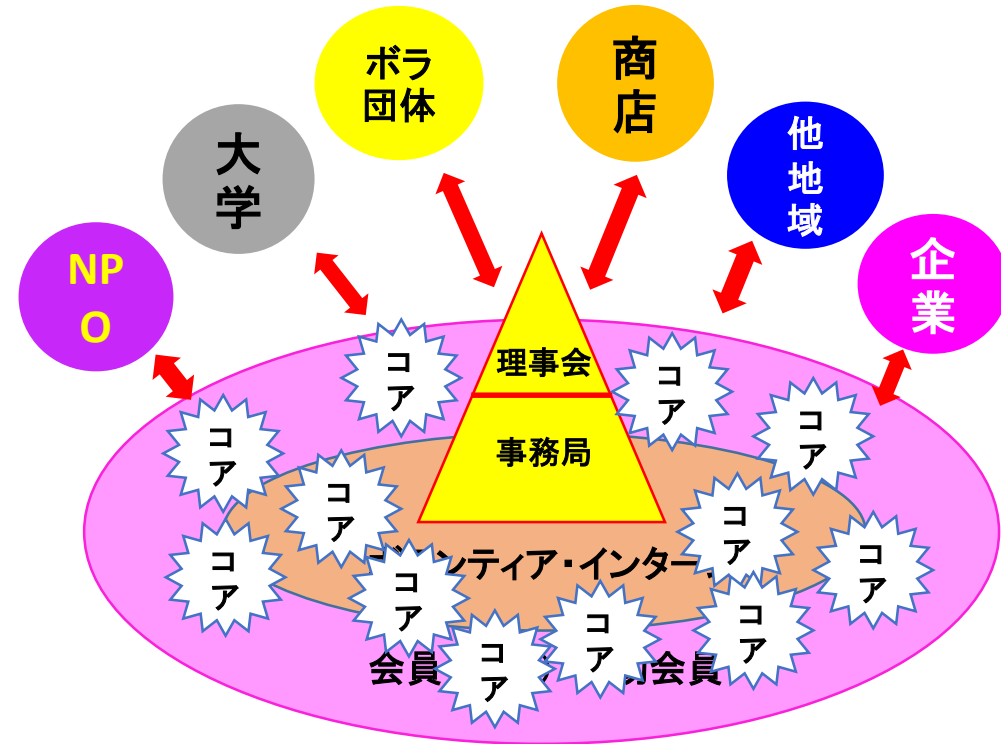
プレイヤーが自己実現のために学ぶ環境



組織のやっていることが住民側に伝わらない。

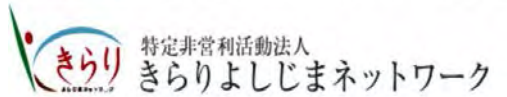
参加しないという課題は？

コアリーダーが自分のネットワークを還元する仕組み
(ヒト・モノ・カネ・情報の仲間を紹介)



何らかの活動に関わる人材（157人）が
コアリーダーとしてシェアする

山形県東置賜郡川西町 きらりよしじまネットワークは全世帯



きらりよしじまネットワークとは 活動・事業一覧 よしじま放送室



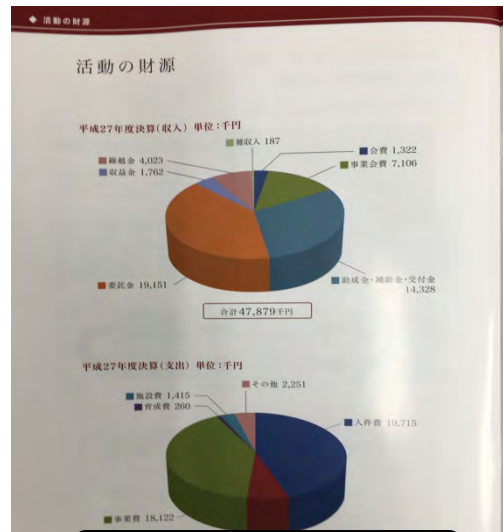
HPやアプリで情報発信



報告書を全戸配布



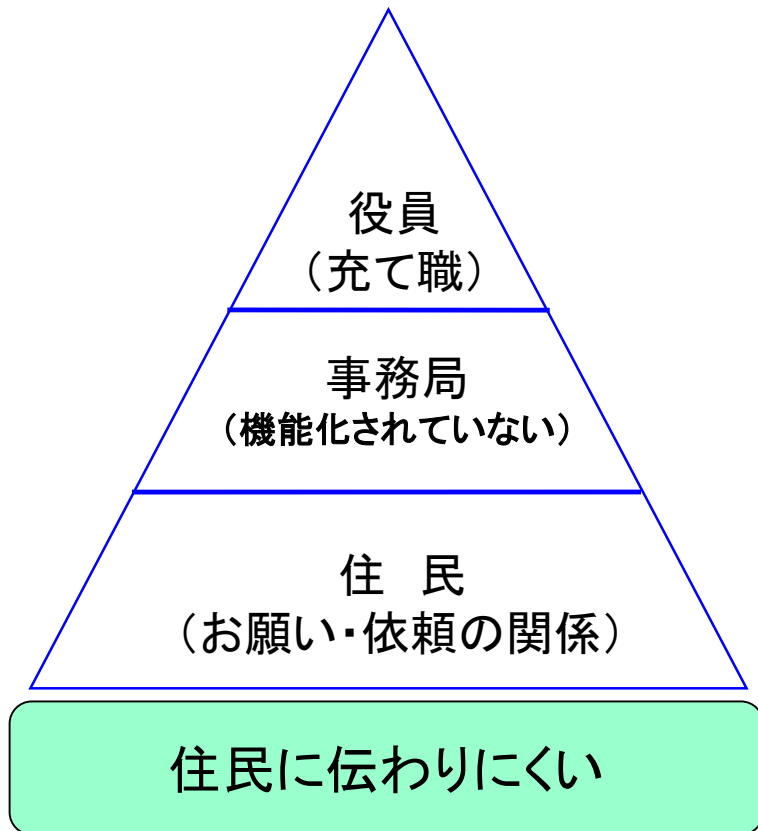
誰が活動してるか



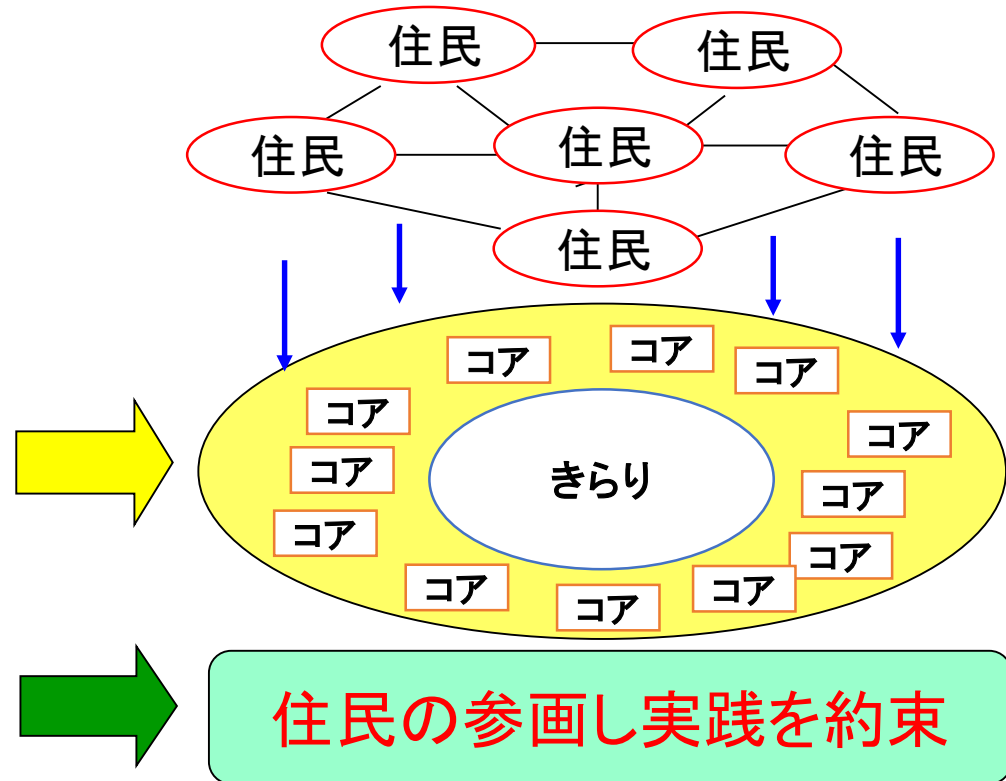
お金の使い方を公開

住民同士がゆるやかにつながって 地域活動に参加する仕組み

ピラミッド型の組織運営



フラット＆ウェブ型の組織運営

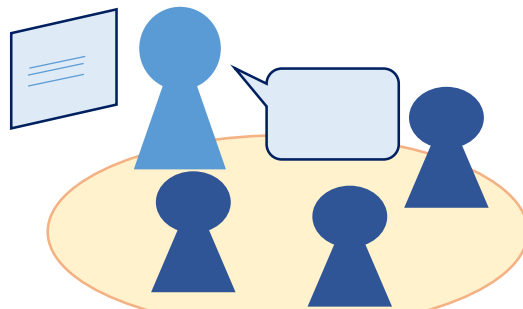


地域（組織）の中から新しい人材を生み出すプロセスとコーディネーターの仕事

思いやアイデアがある人は
地域の中にいっぱいいる。



思いのある人がそれを口にする。
応援したい人が受けとめる。



**話し合いの場（WS）をつくり、
受け止める人を寄せる**



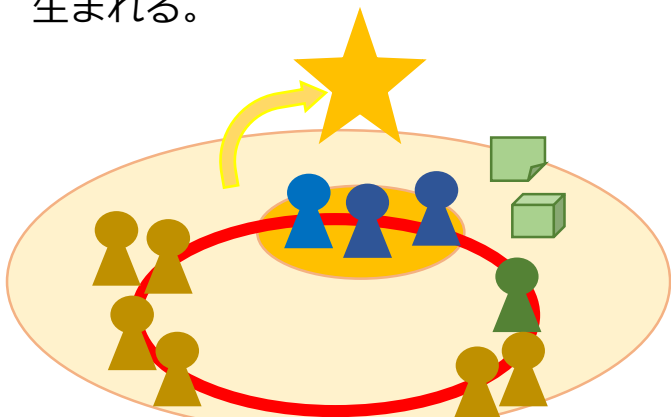
問いかけることで、それぞれの
考え、求めること、できる
ことを出しあう。



**対話を盛り立てて仲間づくり
を推進させる**

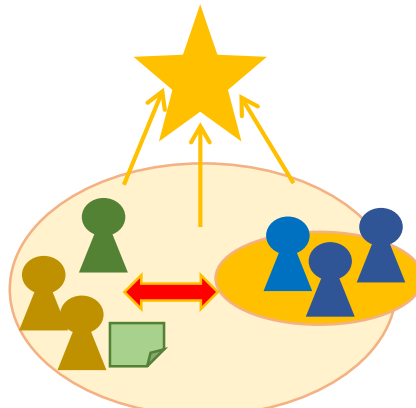


付加価値や生産性の高いノウハウが蓄積され、新しい能力や人の巻き込みが生まれる。



**ノウハウ、段取り、
役割分担の明確化**

住民ニーズと社会資源を結ぶ小さな
トライから、本当のニーズと効果的
な結び付け方が理解できる。



**安心して試行できる環境
と失敗からも学ぶ文化**



関係性が育まれ、共に目指すこと
が生まれてくる。（チーム）



**関係性づくりとビジョン
設定のファシリテーション**

コーディネーターの仕事

地域の若い力が専門部（推薦制度）を通じて供給され、
いつしか観客席からフィールドプレイヤーに。
そして、地域経営の一人に。



人材育成を一つのストーリーとして捉えること。

人づくりの仕組みに人間味があふれていて、
何より住民が楽しんで活動に参加していくプロセス。



風通しのよい風土をつくること。



行政（川西町）による人材育成の支援

行政の支援体制

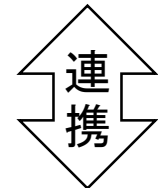
地域支援調整会議
委員長 : 町長
副委員長 : 副町長・教育長
委員 : 各課等の長
・情報の提供及び共有
・課題の解決、協議

各課横断的につながる支援の場



地域づくり連絡協議会
まち
地区経営母体代表
地区経営母体事務局長

町と7地区の活動や課題の事実確認の場



支え合いのまちづくり会議
各課主幹クラス
各経営母体事務局長

町と7地区の協働の在り方、事務作業の効率化、情報交換の場

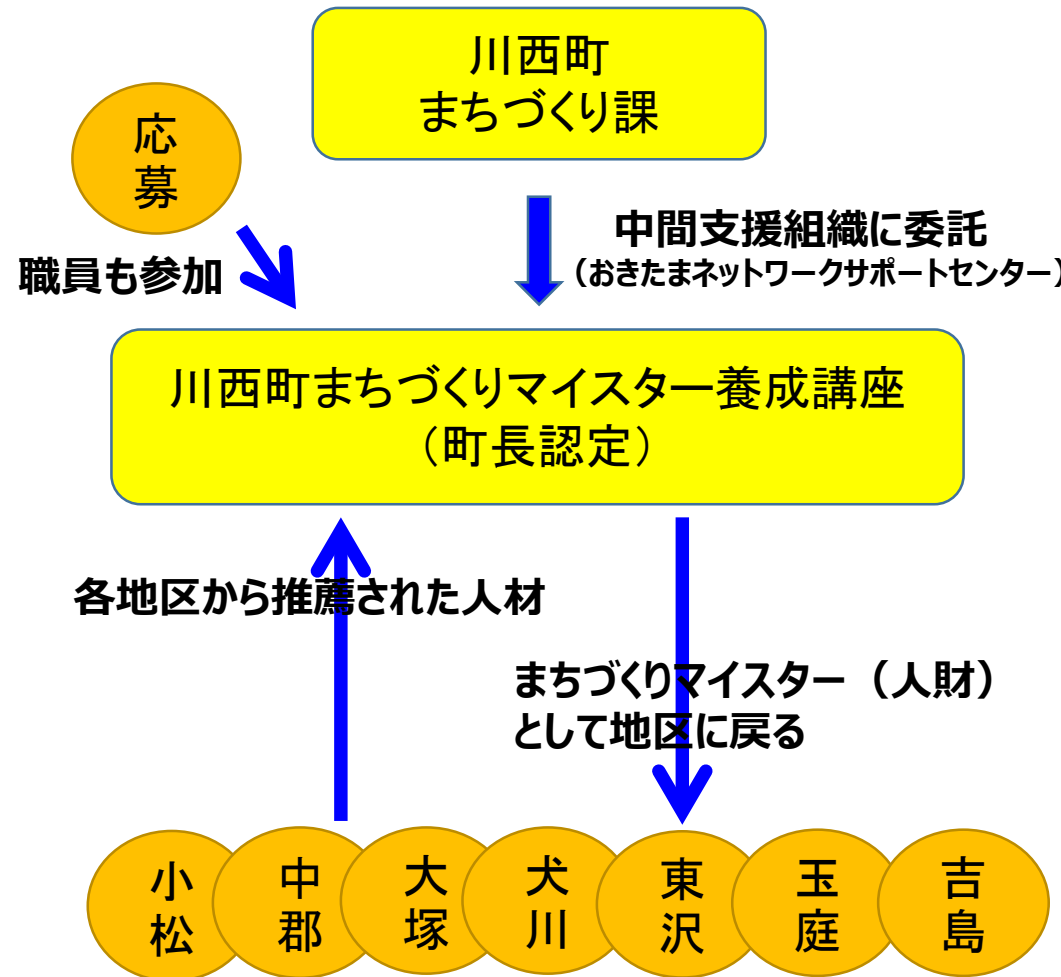
協働から生まれた人材育成事業

支え合いのまちづくり会議 → 「川西町 まちづくりマスター養成講座」



協働のノウハウを学ぶ

行政と地域の合同研修により、地域課題と行政課題の共通認識が生まれる。
人材育成という共通課題を事業化し、双方がそれに参加していく。



地域へ担当職員を配置・地区計画への一括交付金各160万を交付

ありがとうございました。

